

5. 協働

「市民一人ひとりが環境学習を通じて環境への理解を深めるとともに、市民・事業者・行政のすべてが主体的に環境保全活動に取り組み、ふるさとの環境をみんなで守り育てます。」

■施策の展開

5-1 環境を学び、行動する人を増やす

5-1-1 多様な世代の環境意識の向上に取り組みます。

- ①環境学習システムの構築
- ②自然観察会の開催【再掲】
- ③環境学習情報の発信
- ④郷土愛（シビックプライド）の醸成
- ⑤農業体験の実施
- ⑥地域環境情報の収集

5-1-2 学校や事業者との連携で環境学習を進めます。

- ①学校での環境学習
- ②教職員への研修
- ③企業連携による環境学習の推進
- ④人材（環境学習指導者等）の活用

5-2 多様な主体の協働を進める

5-2-1 各主体の協働で活動を進めます。

- ①市民の環境活動の促進
- ②協働型の環境活動の推進
- ③事業者による環境パートナーシップの推進
- ④アダプトプログラム等による公共施設美化の推進【再掲】
- ⑤祭りやイベント時における環境への配慮

5-2-2 環境保全活動を支援し、担い手を育成します。

- ①市民の環境活動の促進

5-2-3 環境情報をわかりやすく体系的に発信していきます。

- ①環境情報システムの構築

◆施策の進捗を見る指標・目標

指標名	現状値 (R1)	中間目標値 (R7)	目標値 (R12)
環境学習イベントの参加者数	1,185 人	1,500 人	1,800 人
環境保全活動に参加したことがある市民の割合	58.4 %	65.0 %	70.0 %
ホームページ（自然体験・観察会）アクセス件数	324 件	480 件	720 件



（指標・目標の状況）

指標名	R4	R5	R6
環境学習イベントの参加者数	634 人	1,127 人	1,126 人
環境保全活動に参加したことがある市民の割合	—	—	61.8%
ホームページ（自然体験・観察会）アクセス件数	1,549 件	2,000 件	2,101 件

■主な実施事業等

自然観察会

自然と触れ合うことで、自然の大切さや身近な環境に興味を持ち、環境保全の理解を深める自然観察会を開催しました。 実施回数：4回

有脇の農地・水・緑を守る会のかいどり活動

地元住民が主体となり、地域のため池で、子供たちにため池の役割や生物多様性についての環境学習を実施するとともに、ため池の保全を図るため、かいどりを実施しました。

はんだの魅力発見ツアー

牧場見学、田植え・稲刈り体験など、自然と触れ合いながら歴史を学び、シビックプライドの醸成を図りました。 参加者：110名

児童体験農業

地域の農業関係者と小学校が連携して、稲作体験を実施し、環境学習の推進を図りました。

実施校数：4校

環境学習出前講座

小学校や地域団体に環境に関する出前講座を実施し、地域の川や池などを利用して身近な環境について学習しました。 実施回数：2回

環境保全標語コンクール

市民一人一人の環境に対する意識を向上させるため、市内在住・在学・在勤の方を対象に環境保全標語コンクールを実施しました。テーマ「自分ができる環境にいいこと」 応募：37点

環境教育研修会（生物調査）

河川やため池の水生生物の調査を行い、半田市の環境について考察し、得られた知見を各学校の環境学習に生かし、教員の指導力向上につなげました。 回数：3回

企業連携による環境学習の推進

豊田ケミカル環境教育基金をもとに環境学習に必要な物品購入や、アイシン環境プログラムや豊田自動織機環境講座プログラムによる専門家の指導・助言を活用し、学習内容や活動を充実することができました。

はんだ環境パートナーシップ会議（※）

市民、事業者、行政等の委員により半田市の環境について話し合い、半田市の環境のためになる取組を話し合いました。 開催回数：2回

※市民、事業者、行政等の協働で環境基本計画の推進することを目的とした会議です。

環境に配慮したイベント開催

「半田運河マルシェ」において、ごみ箱を設置せず、ごみの持ち帰りや出店者での処分を促すことにより、来場者や出店者にごみの削減を意識付けさせました。

水辺クリーン・アップ大作戦

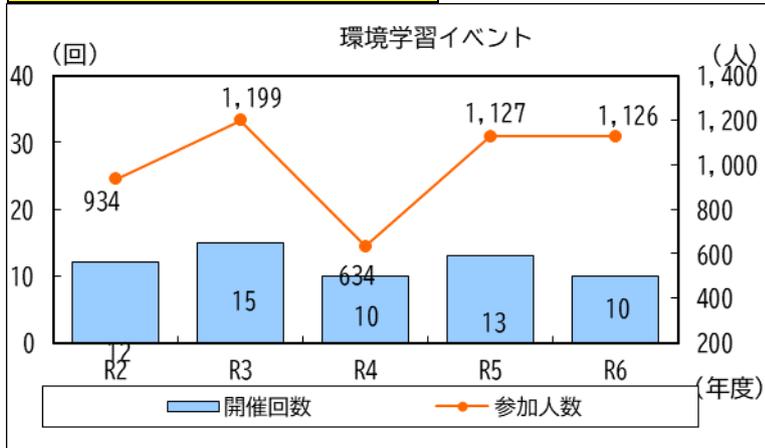
水辺の環境を保全し、地域に暮らす人々が協働で進めるまちづくりの一環として、半田中央ふ頭と亀崎海浜緑地で水辺の清掃活動を行いました。 ：参加者：743人

半田市市民活動助成事業

半田市市民活動助成金事業を活用し、環境分野における事業が2事業採択され、市民活動を支援することができました。

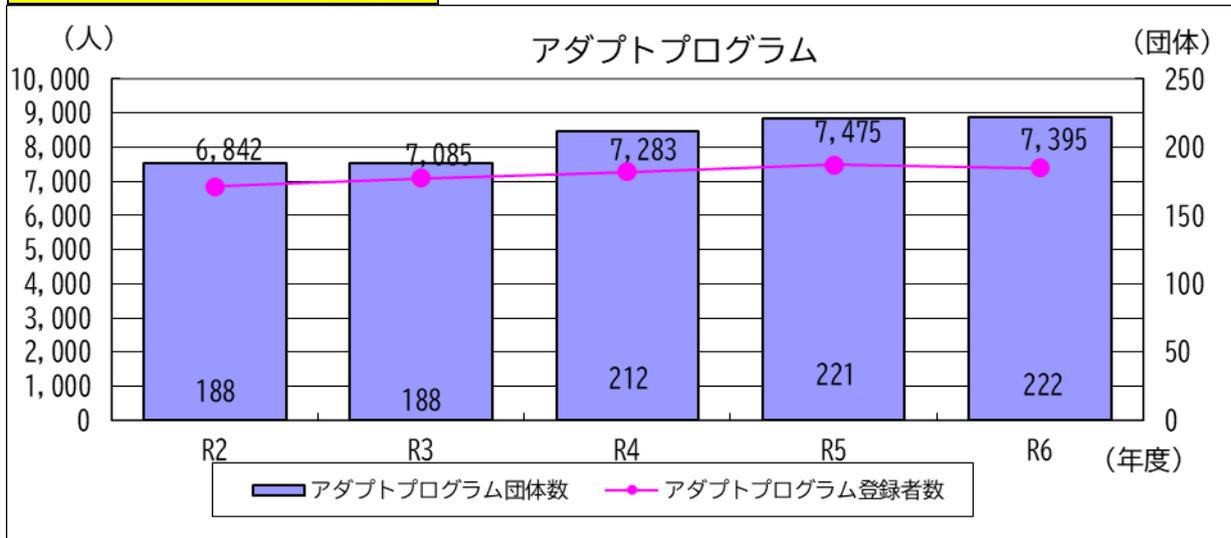
■環境状況等

(1) 環境学習イベントの参加状況



資料：「半田市」（環境課）

(2) アダプトプログラム登録状況



資料：「半田市」（市民協働課）

(3) 環境保全標語コンクール最優秀賞作品

「自分ができる環境にいいこと」をテーマに標語を募集しました

最優秀賞

親子

お母さん 流したらあかん その油

一般

ポイ捨ては しないさせない きれいな町に。

小学

もったいない！その気持ちを大切に

4) 半田市市民活動助成金事業（環境分野）

① 亀崎港ハゼ釣り大会を通じた環境保全事業 （半田釣り振興会）

亀崎港にて、ハゼ釣りと清掃活動を行うイベントを開催し、環境美化や環境保全意識の向上を図りました。



② 童話の森の文化祭

（NPO法人ごんのふるさとネットワーク）

日頃、環境整備を行っている新美南吉記念館 童話の森を親しんでもらうためのイベントを開催した。

